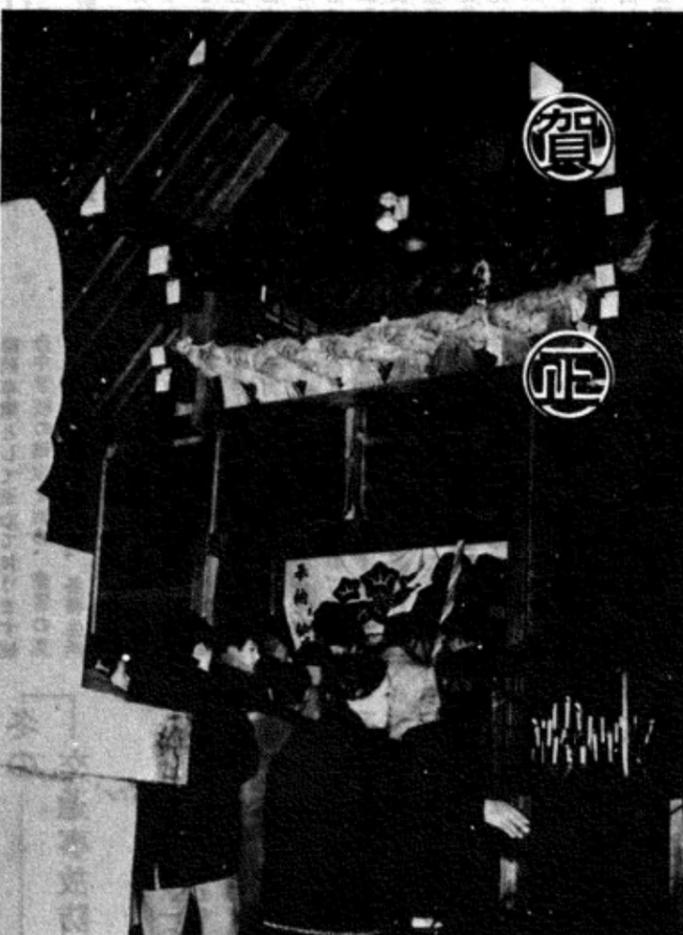


町の人口	
世帯数	1,592
人口	6,984
男	3,403
女	3,581

広報かわぐち

No. 19
 発行所 川口町公民館
 印刷所 山勝堂印刷所



川合神社に初詣をする風景 (堀沢昇司氏提供)

今月の主な内容

- 年頭のあいさつ
- 冬の交通事故防止ほか..... 2
- 郡婦人教育研究集會に参加して
- 農業センサスのお知らせ..... 3
- 郡青年問題研究集會
- 土地利用計画法のあらまし..... 4
- 社会教育調査について..... 5
- 体育協会の動き
- お知らせ..... 6

雪の元日

おまそ 凡日本國中に於て第一雪の深き国は越後なりと古昔も今もいふ事なり。しかれども越後に於ても最雪のふかきこと一丈一丈におよぶは我住魚沼郡なり。.....

そもそも我里の元日は野も山もはた田圃も里も平一面の雪に埋り、春を知るべき庭前の梅柳の類も、去年雪の降る秋の末に雪を厭て丸太など立縄縛に遇たるま、雪の中において元日の春を知らず。

雪国の人は春にして春をしらざるをもって生涯を終る.....

これは鈴木牧之(明和七年一七七〇年—天保十三年一八四二)の北越雪譜からの引用である。北越雪譜には川口についての記述もあり、魚沼文化の源をそこによく捜りあてることができよう。

体育協会の動き

排球協会 発足
 十二月十三日、加入団体七チームをもって排球協会が結成されました。
 スポーツの大衆化を基本にした規約の承認の後、役員を選任、運営方針の決定、体協加盟の確認などを行いました。
 排球協会では、だれでもできるバレーボールをモットーに、仲間づくりと併せて、スポーツを普及させていく方針です。
 役員は次の通り
 会長 小林 精二
 副会長 山下 克利
 真島長一郎
 江島 健吉
 広井 淳一
 内山 信利

佐藤正明君 世界の舞台へ
 川口スキークラブ 佐藤正明君(田麦山)は、この度、チェコで開かれる世界スキー指導者會議に参加するため一月十一日、羽田を立ちフランス、スイス、オーストリア等の各地で合宿練習し、一月末チェコ入りし大会に出場する。詳細については次号に紹介したい。

順位	東管器	スポーツを業しむ	田麦山クラブ	排友会	青年会
青年会	0-2	0-2	0-2	1-2	2-0
排友会	0-2	0-2	0-2	2-0	2-0
田麦山クラブ	0-2	0-2	2-0	0-2	0-2
スポーツを業しむ	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2
東管器	2-0	2-0	2-0	2-0	2-0

排球協会 設立記念大会
 十二月十五日、福祉センターに於いて、早朝から記念大会が行われ、活気に溢れた試合が展開されました。結果は次のとおりです。

山稜を發行

山之會では、昨年十周年を迎え記念誌を發行し好評を得ております。記念山行などの記念事業を昨年から今年にかけて行ってきたります。
 十二月には年報山稜十一号を發行しました。新入会員の紹介、山行記録、初心者向け心などを掲載、山への愛情の強さがうかがわれます。ご希望の方は目黒床屋(事務局)までお問合せください。

火災・救急事故の 一一九番の利用

火災、救急事故などで一一九番を使うときはただ単に「火事だ」「交通事故だ」というだけではなかなかわかりません。おちついて次のことを十分注意してください。
 ・事故の発生場所はどこか
 ・原因はなにか
 ・傷病者は何人ほどの程度か
 など内容を正確にはっきりと連絡すること。

お知らせ

宅地使用状況申告書の提出は一月三十一日迄
 昭和四十八年度に地方税法の一部改正により、宅地等については、住宅用地と非住宅用地に用途別に区分し、また法人所有地と個人所有地の所有別区分とそれぞれ課税の特例が適用されてきたものであります。宅地使用状況申告は毎年一月一日現在の状況を一月三十一日までに町長に申告することとされております。
 ただし、この申告は当初に申告した状況が変わらない場合は申告をしなくてもよいことになっております。
 今回は、申告書提出条件で該当

十六ミリ映写機操作認定 証の書き替えについて

県教委発行の認定証で昭和五十年三月三十一日まで有効の方は、一月十六日までに町教育委員会に届け出て下さい。
飲酒運転違反者
 十二月二日、田麦山 桜井 久一郎さんは酒をのんでバイクを運転中トラックに追突し、約二ヶ月の重傷です。

する方に税務課から連絡長さんを通じて申告書を届けてありますから、記載要領により確実に申告書を記載して連絡長さん又は、税務課へ直接提出してください。
 なお、記載上の不明な点は電話連絡か窓口においでください。
 税務課

相川の鈴木政久さんは十二月十六日夜七時五十分頃、酒を飲み運転し町内にて駐車中の車に接触した。

新春を迎えて

川口町長 星野輝政

町民のみなさん、明けましておめでとございます。地方自治法が制定されて以来二十七年の間、激しく移り変わる内外の動きの中にあって、ひたすらに福祉の増進を目指して歩んでまいりました川口町も、みなさんのたゆまざるご努力とご協力によりまして、大きく成長し、目覚ましい発展のうちに輝やかしい昭和五十年を迎えました。誠に感激の深いものがございませぬ。年の始めには、町民のみなさんそれぞれが、新たな目標に向かって決意を新たにされることと思っておりますが、私も町政の担当者として思いを新たに、地方自治の充実と町の発展のために全力を傾けてまいりたいと考えております。過ぎ去った年を振り返ってみますと昨年は、相次ぐ物価の高騰とインフレーションに悩まされ、実に多事多難の年でありましたが、ご承知のようにその最大の要因は、中東紛争に端を発した石油危機によるものでありまして、殊に、基



幹産業のエネルギー源や、原材料である石油資源を海外に求め、我が国の経済は、その成長に歯止めをかけられるという試練に直面するに至ったのであります。この結果、消費は美徳であり、使い捨て時代という言葉に象徴されるように、過去十数年間の高度経済成長下において、大量消費と大量生産に支えられてきた生活様式は節約へと転換を求められようといひたしております。従いまして、国におきましては、この難局を打開するため、財政金融の引き締めを中核とした総需要の抑制策を打ち出し、今後更に、これを行政の要諦として押し進めるべく、その方針を示しておりますけれども、未だ且つてないこの厳しい事態は、国の有効適切な施策は、もとより国民の叡智と努力の結果によって克服していかねばならないと思っております。このように、新らしい年は決して容易なものではありませんが、私は、四囲の情勢を充分見極めながら、就任以来申し上げてまいりましたように、調和と均衡のとれた、明るくて豊かな福祉町の実現を基本理念として、幼児からおとしよりに至る全町民の健康にして、安全快適な生活環境の確保を図るために、今後とも農工商全と、過疎現象の早期解消及び上越新幹線並びに開越高

速自動車道などの問題を根幹に、継続事業として進めております。統合中学校の建設を始め、豪雪の克服を含めた道路の改良、各種生活関連社会資本の整備充実、更に恵まれた自然の効率的な活用、あるいは青年婦人団体の育成強化など行政施策の各般にわたり、全身全霊をささげ、町政の飛躍的な発展に努力を重ねてまいりる決意でありますので、何とぞ町民のみな様におかれましては、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。併せて町民みなさんのご健康と隆昌を心からお祈り申し上げます。私の年頭のあいさつといたします。

水道の凍結防止について

ついで

毎年冬期間になりますと、水道管の凍結やハレット等の事故が多発いたします。凍結予防対策には、給水装置の露出部分を雪囲い等の防寒装置を行なうと共に、気象庁の予報に充分注意し急激に温度が低下したときは、蛇口を少しあけ水をだす等の予防対策をお願いします。なお凍結しない不凍液を企業課で販売しておりますので御利用下さい。

冬の交通事故防止

いま、飲酒運転追放一〇〇日運動がおこなわれています。この運動と併行して一月十日まで冬の交通事故防止運動の期間中でもあります。

特にスリップによる事故が目立っております。また雪のため道がせまくなるため歩行者との接触事故がふえるのが毎年のおもな事故原因です。

さらに酒よい運転による事故も、

農業委員会委員選挙人名簿について

川口町農業委員会委員の選挙人名簿は毎年一月一日現在の有選挙権者を各世帯からの申請で作成するものです。

昭和五十年一月十日までに提出していただく申請書は、実質的、形式的に審査が行なわれるわけでありまして、名簿に登録される者としては、「町に住所を有する年令満二十才以上の者で十アル以上の耕作の業務を営む者及び、これに同居している親族(配偶者)で耕作に従事する日数がおおむね六十日以上者」とされています。

審査に当たっては、農業委員会提出された申請書を検討する

この時期はおおくなり、道路の状況が悪いに加えて注意力がよくなる。酒のみ運転は考えただけでもゾッとします。

車間距離はいつもの二倍をとることも忘れてはなりません。冬の道路は雪のためにすべりやすく、したがって制動距離が長くなり、すのびやぶんな距離をとって運転しなければなりません。

◎一生を事故で泣くまい。泣かすまい。

◎安全はブレーキよりも車間距離。◎としよりと子どもは動く赤信号。(交通安全対策室)



交通安全 年間(50年)スローガン決まる

(運転者向け)	急ぐほど 減らす燃料 増す危険
(歩行者向け)	手をかそろう ちっちゃな子どもとお年寄り
(子ども向け)	とびだすな あのみち そのみち こうさてん

農業センサスのお知らせ

一九七五年農業センサスが昭和五十年二月一日を期して実施されます。この調査は昭和二十五年以降五年毎に行なわれ、我が国農業の最も基本的な統計調査として、農業振興及び地域発展計画などの基礎資料として広く活用されております。

耕地面積一〇アル以上又は農産物の販売金額が七万円以上の農

北魚沼郡婦人教育集会に参加して

西川口婦人会長 岡村百合子

私の姑は自分の死期を覚ったように、名月のしきたりを手にとりて教えてくれた。「子どもに寂しい思いをさせないよう」と、いいながら、だんごの木を餅かざりを作った。

嫁を一人前にしたいこと、孫に寂しい思いをさせたいならなと、いと教えてくれたのである。長女の嫁ぎ先の舅さんが一戦時中物資不足の時でも、名月どきの餅、ちまき、笹だんご等、どんな思いをしても作れと家内に言っておりました。こんどは六月六日が笹だんごだよと、子供に楽しみにさせ、それをメドに悪い子にならないよう諭す、案外子どもは率直にいうことを

戸籍の届出は、正しく、すみやかに

戸籍は日本国民の登録です。出生・死亡をはじめ、婚姻・養子縁組など、人間の身分関係を公簿(戸籍簿)に記載しておき、必要なときにその証明ができるよう親族関係・身分関係を明らかにしておく制度です。

このように大事な戸籍は、みなさんの届出によって作られます。まちがった届出をしますと、戸籍にもまちがった記載がされてしまいますし、届出をしないといつまでも戸籍に記載されません。子供が生まれたら十四日以内に、肉親が亡くなったなら七日以内に、赤ちゃんと生まれたら十四日以内に、届けなければなりません。



戸籍は一組の夫婦とその子供を単位として作られます。子供が生まれると、その子は父母の戸籍に入ります。そして子供が成長して結婚すると、父母の戸籍から出て、新しく夫婦で一つの戸籍が作られます。婚姻によって新たに夫婦の戸籍を作るときは、夫の氏を名のるか、妻の氏を名のるかをきめて届出することになります。夫の氏を名のる場合は戸籍の最初に夫が記載され、次に妻が記載されます。最初に記載された者を筆頭者といひます。筆頭者が死亡しても、筆頭者であることには変わりありません。(次回には戸籍の謄・抄本、証明について)

村忠義、相川口 真島英一、岩出原 星野源吾、荒屋 星野勇平、新敷 小宮山宗平、原新田 星野惣吉、中新田 岡村一夫、西倉 関勇、牛ヶ島 江島敏雄、丸山聖浄、武道隆 綱富兵、相川一 横道隆、相川二 山崎清一、相川三 井浦静男、荒谷 宮保五郎、峠 星野繪左エ門、木沢 星野芳郎、渡辺裕一、前原 桜井利雄、大形 水落喜一、田中 森山市郎次、大谷内 桜井浩亮、小高 角張喜一郎

学習活動に重点を

〈郡青年問題研究会〉

青年がおかれている状況、青年の抱えている問題は、現代の混乱した世相を反映して、複雑化し、多様化し、多極化してきている。郡青年団ではこのような様々な青年の特殊な問題に正面から取り組み、青研集會を十二月七日八日、広神村生活改善センターに於いて行われました。町からも青年団体連絡協議会として五名が参加しました。

一日目はキャンドルサーブिसに始まり、夜を徹して語り合いました。二日目は矢代一代氏による記念講演「青年団の歴史と今後の課題」を行い深い感銘を得ました。

青年問題、組織問題の三分科会でも活発な議論が展開されました。青年団の運営には多くの困難が待ち構えています。集団活動になじみがない青少年が世に送り出され、矛盾の増大した社会に孤立し、実存の危機に陥っています。郷土と青年のかかわりは薄くなってゆけば、このままでは、これからの状況の中で若者は交流の場を失い、互いに理解し合うことも、手をつなぐこともできなくなっています。

守門村青年団では地域と結び、政談会や調査研究の実践を発表しました。農業の問題、民主主義の問題、地域における青年団の役割など……大きな収穫を得ました。

川口町における青年活動の現状、町の青年活動は必ずしも活発とは言えません。レクリエーション活動は盛んでありますが、学習の面を見ますと、これから期待せねばなりません。学習は活動の原動力であり、力だと思えます。

川口町の若者同志の心の交流の場は若者自身の手でつくらねばなりません。互いに理解し合うことの技術は学び合うこと、技術の習得に関わっています。

狭い川口であればこそ、私達は強く結ばねば、増々弱くなってゆくと感じます。

川口町青年団体連絡協議会 事務局

土地利用計画のあらまし

1. 公布 昭和四十九年六月二十五日(法律第九二号)

2. 法のあらまし

国土利用計画法は地価の安定と国土の計画的な利用をはかる土地政策の基本となる法律で、いよいよ十二月二十四日から施行されました。この法律は健康で文化的な生活環境と私たちが生きるために必要な産業基盤を築き、豊かな暮らしのできる都市や農山漁村をつくり出していくこうとするもので、三つの柱から成っています。

その一つは、高い立場から国土の計画的な利用を図るため、そのもとなる国土利用計画を定めると同時に国土利用計画にもついで土地の使い方の混乱を防ぎ、正しく望ましい土地利用を進めるものになる土地基本計画を定め、これに従って土地利用が図られること。

その二つは、急激な地価の値上りを防止するとともに、正しく望ましい土地利用を図るため、土地の取引を規制すること。

三番目は遊んでいる土地を公共福祉優先の立場から積極的に活用するための手順を定めたこととす。次に、この法律が実施されますと定められた広さ以上の土地の売買などの契約(予約)のとき、また代金を払って使ったり、借りるときも同じ)をするときは、先んずち買主(貸借も同じ)も土地の先買などの予定価格や利用目的を書いた届出書を市町村長を通じて、県知事に出さなければなりません。土地取引が行われる場合、届出が必要な面積は、川口町では一〇〇〇㎡以上となります。届出をしない土地売買などの契約をしたり、届出を出さなかった場合は6ヶ月以下の徴収又は三〇万円以下の罰金から六週間以内の契約をした者には二〇万円以下の罰金が課せられますから注意してください。

なおこのほか、土地取引が行われ、使われないで遊んでいる土地(遊休土地といいますが)について、正しく役立つように利用を進めることについての定めがあります。これは届出をして契約した土地で、その時から三年以上たつても利用されず、遊んでいる土地で届出が必要ない一〇〇〇㎡以上のものは知事はその利用について必要なアドバイスや、利用の方法等、注意(勧告)することができ、もし所有者等が聞き入れないときは、都道府県、市町村などが、その土地の買取りについて所有者と話し合いをすることとなります。この場合、所有者等は話し合いに応じなければなりません。

この遊休土地の定めは、昭和四十四年一月一日以降に契約した土地のうち、遊休地として認められたものについても今後2ヶ年間に限り該当いたします。

この法律の詳細についてはおききになりたいときは、役場企画課におたずねください。



高い安いが一目でわかる

ユニットプライシング(単位価格表示)とは?

商品の価格は、内容量と品質で決まりますが、メーカーによりこれがまちまちです。そこで販売価格のほかに「100g 当り〇〇円」というように統一単位置当りの単価を表示すると、その商品が高いか安いかがひと目でわかるようになります。また、なぜ高いのか、安いのかを考えることが大切になってきます。このような表示の仕方をユニットプライシングといえます。

例えば、次の場合

400g 224円

単価 56円/100g

700g 395円

単価 56円/100g

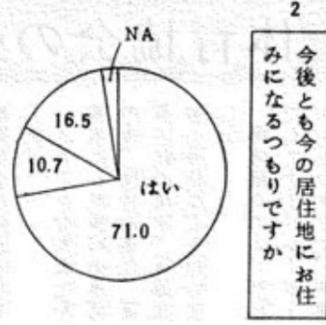
あなたはどちらのマヨネーズを買いますか?

社会教育調査結果まとめ

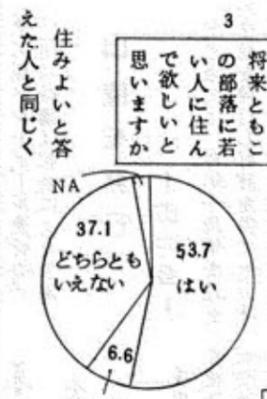
四十九年十月、みなさんから協力いただき、社会教育調査を実施しました。町民の意識・実態・要望などを調査し、今後の社会教育施策に反映させるための調査で、結果はつぎのとおりです。



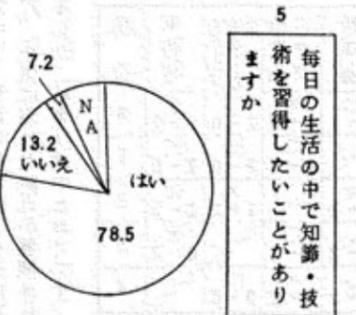
はい……と答えた理由には交通が便利、自然に恵まれている……が多い。いいえ……の理由は雪害に起因するものばかりで、交通不便、無医村、出稼ぎ……が多い。



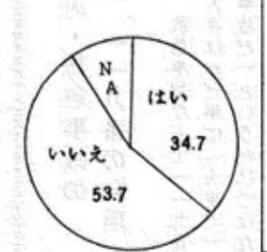
七〇%の人がこの部落に住むと答えていますが、理由は他にいく所がないから……住みよい所だから……が多く、いいえ……と答えた人の理由には雪の多い為のものが多かった。



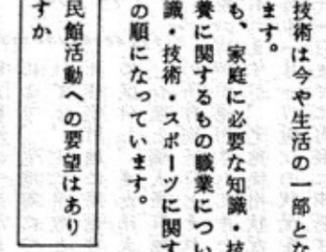
住みよいと答えた人と同じく



社会の変化がもたらしたものでしょうか。学習しなければ、世の中におくられる、子供についていけない、収入が得られない……など、



「はい……」という数字、その理由は若い人に期待するものが多く、発展させて欲しい、よくなると思うようになっていきます。また戸惑う人が三七・一%と多いのが注目されます。



要望の一位が地区での集會活動を……二位 地区館活動の充実……三位 施設利用促進……その他建設的な意見を多くいただきました。

大きい学習への要望

知識・技術は今や生活の一部となつていきます。中でも、家庭に必要な知識・技術・教養に関するもの職業についての知識・技術・スポーツに関するもの順になっています。

町政への要望

町政への要望の一位は、公明選挙、二位町民本位の町政を……三位道路、農業振興、青年のための施策……でした。

8のどのよう発展すべきか、で是一位 工場誘致を、二位道路・観光などでした。

社会教育調査を終えて

標本数一二一票、調査委員は社会教育委員と公民館長、社会教育委員有資格者の十四名で構成。調査なくして計画なし……というところで調査を始める。回収率は若年層に高いようであった。町民生活の実態は紙面に一部紹介した他、部落別集計、年代別集計など、重要な手がかりを得ることができた。

この度の調査で、ハッキリしてきたことは、時代の変化に対応した町民の生活と思考が反映されていること、時代に対応して、学習の必要性を身に沁みて感じていること、町政への要望としては町民に直結した町政が行われること、公民館活動への要望としては、きめ細やかな配慮、即ち地区毎に集會活動を行って欲しい、あるいは地区館活動を活発に……と云う声が強いです。このことは中心部で事業を行うことへの反省が迫られている。

なお、広報かわくちへの要望では大旨好評であるが、更に町民と結ぶために、身近な紙面づくりを努力して欲しいという意見が多かった。

